

## 取扱上のご注意書(表)

National

### セラメタプレミアS<片口金E形> 取扱上のご注意

このたびは、ナショナルセラメタプレミアSをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。  
ご使用前にこの注意事項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

#### ●工事をされる方へ

この注意事項は、取付工事終了後、必ず照明施設の維持管理者に渡していただき、  
よくご説明ください。

#### ( 安全上の注意 )

#### ⚠ 警 告



##### ■適合した専用の電子安定器・照明器具で使用する

ランプ破損によるケガ、過熱による火災・発煙の原因になります。

ワット数・定格電圧をご確認ください。

次のような場所は、各特殊用途器具で使用してください。

●雨や水滴かかる場所や湿度の高い場所では、防水型(防雨型や防湿型)器具。

●振動や衝撃のある場所では、耐振型や耐衝撃型器具。

●粉塵の多いところでは、密閉型器具。

ただし、爆発性・可燃性粉塵の多いところでは、使用しないでください。

防爆型器具では使用できません。



##### ■外管が割れたランプは使用(点灯)しない

紫外線による目や皮膚の障害、破損落下によるケガの原因になります。



##### ■燃えやすいものを近づけたり、ものでおおったり、塗料を塗ったりしない

火災、破損によるケガの原因になります。



##### ■集魚灯用に使用しない

感電、破損によるケガの原因になります。

##### ■取り付け、取り外し、清掃の時は電源を切る

感電の原因になります。

#### ⚠ 注意

##### ■引火性の雰囲気(ガソリン、可燃性スプレーなど)では使用しない

火災、爆発、漏電、感電、破損によるケガの原因になります。

##### ■酸などの腐蝕性の雰囲気では使用しない

漏電、感電、破損によるケガの原因になります。

##### ■ランプを落としたり、ぶつけたり、無理な力を加えたり、傷をつけたりしない

破損によるケガの原因になります。

##### ■ランプ表面温度430°C以下、口金温度230°C以下で使用する

ランプ破損によるケガ、過熱による火災・発煙の原因になります。

## 取扱上のご注意書(裏)

### ⚠ 注意

- 安定器に指定された電源電圧の範囲内で使用する  
破損によるケガの原因になります。
- 既設の安定器、照明器具、配線は絶縁劣化の点検をして使用する  
安定器焼損、漏電の原因になります。
- ソケットには確実に取付ける  
無理な力を加えたりねじ込みが緩いと落下、過熱、発煙の原因になります。
- 点灯中および消灯後しばらくはさわらない  
やけどの原因になります。
- ランプを直視したり、ランプの近くで長時間作業をしたりしない  
紫外線による目や皮膚の障害の原因になります。
- 点滅を繰り返すなど正常に点灯しない場合は、直ちに電源を切りランプを交換する  
感電、破損によるケガ、過熱による火災・発煙の原因になります。状態確認のため、週に一度は消灯してください。
- 定格寿命を経過したランプは、交換をおすすめします  
まれな破損によるケガの原因になります。
- 使用済みのランプは割らずに廃棄する  
ケガの原因になります。
- 照射物の退色の恐れがあります

### (ご使用上の注意)

- ランプを調光して使用しないでください。
- 専用安定器に指定された電源電圧の範囲を外れて使用されると、短寿命の原因になります。
- 安定器からランプまでの管灯回路配線長は、専用の安定器・照明器具に指定された長さで使用してください。
- 消灯後の再点灯(電源供給)は9分以上経過してからにしてください。すぐにスイッチを入れると、高圧パルスにより安定器や管灯回路の故障の原因になります。
- 周囲温度-20℃～+40℃の範囲で使用してください。
- 点滅を頻繁に繰り返すと、明るさ低下や短寿命の原因となります。
- 急激な電圧低下(5%以上)によりランプが消灯することがあります。
- 点灯方向により光色が変化します。
- ランプ個々には光色のばらつきおよび色シフトがありますが、照明効果の面では実用上問題ありません。
- 組み込まれる器具や照射角度によって、照射面中央部と周辺部の色が若干異なって見える場合があります。
- 点灯直後および消灯直後に金属音が発生する場合がありますが、安全面、照明効果の面では、問題ありません。
- 電源スイッチを入れてから明るくなるまでに約3分かかります。
- 消灯後、再点灯までは約8分かかります。器具に組み込まれると、さらに長くかかる場合があります。